

錦町橋梁長寿命化修繕計画



【目 次】

1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的	1
1.1 背景	1
1.2 長寿命化修繕計画の目的	2
2. 橋梁長寿命化修繕計画の基本方針	3
2.1 長寿命化修繕計画基本方針	3
2.1.1 長寿命化修繕計画の策定方針	3
2.1.2 維持管理の基本方針	3
2.1.3 集約撤去の検討	4
2.1.4 新技術活用の検討	4
2.2 計画対象橋梁	5
2.2.1 計画対象橋梁	5
2.2.2 一般橋と特殊橋	5
2.3 PDCA サイクル	7
2.4 長寿命化修繕計画と点検サイクルイメージ	7
3. メンテナンスサイクルの実施	8
3.1 橋梁メンテナンスサイクル実施フロー	8
3.2 点検方法	8
3.3 診断	9
3.4 優先順位決定	10
3.5 対策検討	11
3.6 措置	11
4. 対策の効果	12
4.1 対策の効果	12
4.2 錦町独自の取組み	13
5. 計画担当部署及び学識経験者への意見聴取	14
参考資料 1 個別修繕計画一覧表	

1. 橋梁長寿命化修繕計画の背景と目的

1.1 背景

(1) 橋梁の現状

錦町が管理する橋梁のうち、道路法第2条第1項に規定する道路における橋長2.0m以上の橋梁は、令和7年3月時点で140橋あり、全体の約27%を占める33橋が1970年以前に建設された橋梁です。

架設年代別橋梁数

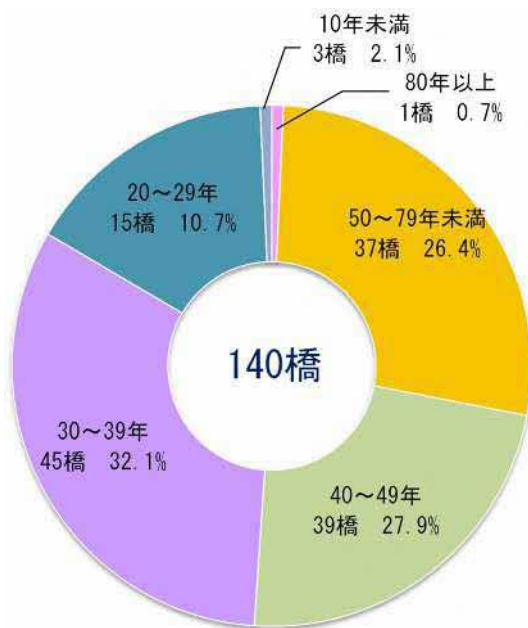


図-1.1 架設年代別橋梁数

(2) 維持管理状況

【定期点検・仮予防保全措置】

定期点検：5年1回の定期点検で損傷状況を把握しています。



仮防錆措置等：点検時に可能な範囲で仮防錆措置を施し、橋梁の延命化を図っています。



(3) 錦町管理橋梁の課題

本町が管理する橋梁は、高度経済成長期に集中的に建設され、橋梁の老朽化の目安となる建設後50年以上経過する橋梁が現時点で約27%あり、このまま推移すれば20年後には約88%を占め、急速に高齢化・老朽化が進むことが予想されます。

このように今後急速に高齢化・老朽化の進行が進む本町管理橋梁に対して、従来の事後保全対策を講じた場合、維持管理に要する費用が莫大となり、道路ネットワーク機能の安全性・信頼性の確保のための適切な維持管理が困難となることが懸念されます。

架設年別の橋梁数分布

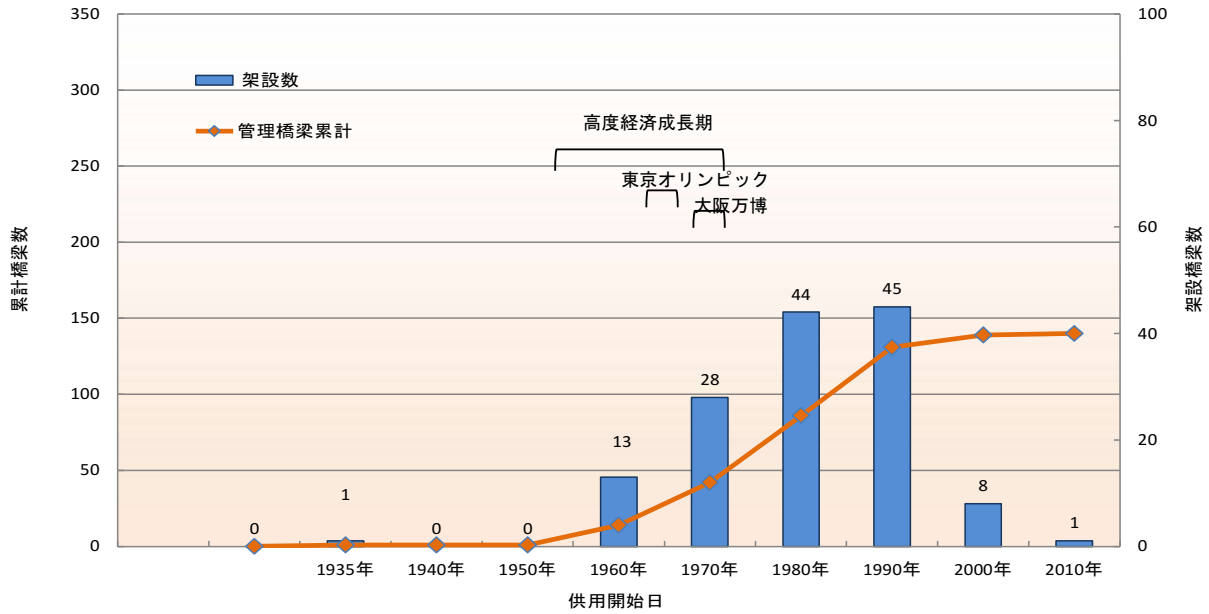


図-1.2 架設年別橋梁分布

架設後50年以上経過した橋梁数

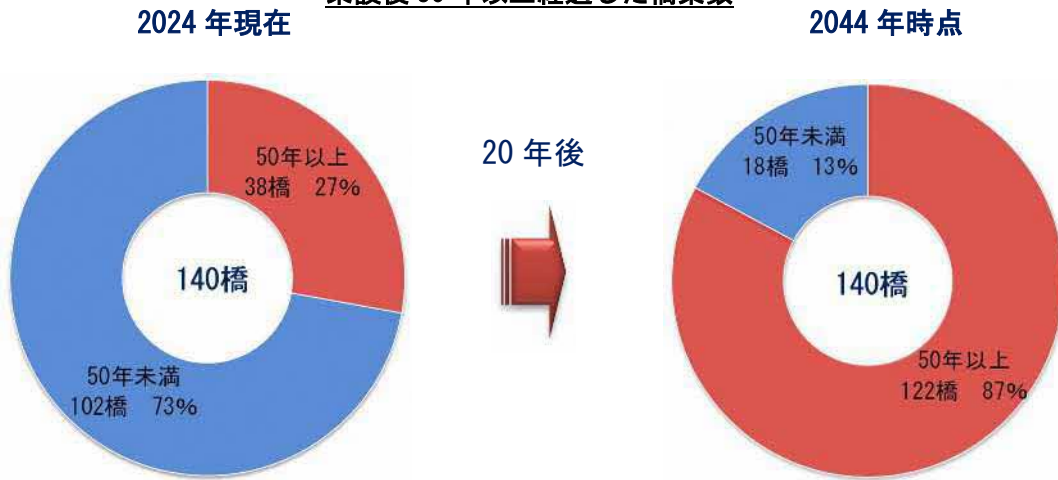


図-1.3 架設後50年以上経過した橋梁数

1.2 長寿命化修繕計画の目的

本町管理橋梁の高齢化に要する維持管理に対応するため、損傷が小さい時期に計画的、かつ、予防的な修繕及び長寿命化修繕計画に基づく架替えへと円滑な政策転換を図ります。加えて、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕・架替えに掛かる費用削減を図った事業計画を策定し、道路ネットワーク機能の安全性・信頼性を確保することを目的とします。また、地元企業と連携して維持管理を行うことで、橋梁の延命化、産業基盤育成に努めます。

2. 橋梁長寿命化修繕計画の基本方針

2.1 橋梁長寿命化修繕計画基本方針

2.1.1 長寿命化修繕計画の策定方針

本町が管理する橋梁を対象に長寿命化修繕計画を策定し、健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針を基に、予防的な修繕などの実施を徹底することにより、修繕・架け替えに係る事業費の大規模化を回避し、コストの縮減を図ります。また、日常点検及び定期点検により前回点検時より変状が確認された場合は、必要に応じて長寿命化修繕計画を見直します。

2.1.2 維持管理の基本方針

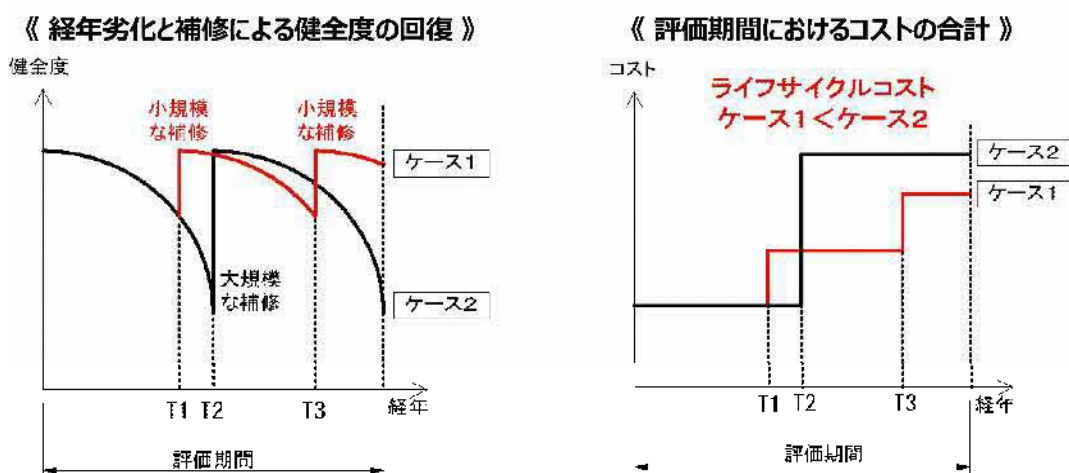
(1) 基本方針

早期対策が必要な橋梁について当面の間は、優先的に対策を完了し、維持管理水準を高めます。その後は、予算の平準化を図りながら予防的な修繕を実施し、適切な健全度を維持することを目指します。すでに損傷が著しく、修繕による長寿命化が見込めない橋梁については計画的な架け替えを実施します。

また、5年に1回の定期点検に加え、年に1回程度の頻度で維持管理点検、通常点検を行うことで常に橋梁の状態把握に努め、適切な維持管理に努めます。

(2) ライフサイクルコスト縮減のシナリオ

定期点検および通常点検等により、早期に損傷を発見し、事後保全（大規模補修等）に至る前に予防保全対策を実施することにより、長期に道路ネットワーク機能の安全性・信頼性を確保するとともにライフサイクルコストの縮減を図ります。



ケース1：予防保全型の補修（損傷が深刻化する前に対策を実施）

ケース2：事後保全型の補修（損傷が深刻化した後に大規模対策を実施）

2.1.3 集約撤去の検討

(1) 基本方針

本町管内には、町道橋のほかに里道橋・個人橋があるため、今後の人口減少・利活用状況を考慮し、機能集約や撤去について地元住民と調整しながら選定いたします。

例として、図-2.1 に示す農業用水に架かる橋梁の機能集約の方法や、近くに迂回路がある橋梁の撤去を検討することとし、集約撤去が可能な橋梁について、令和5年度から令和8年度までに1橋程度選定し、約500万円程度の維持管理のコスト縮減を目指します。

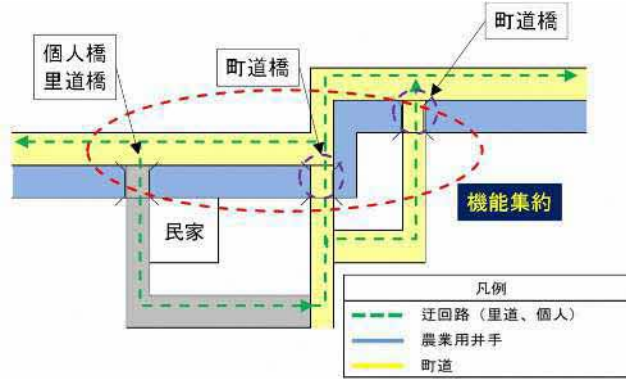


図-2.1 機能集約（案）

2.1.4 新技術活用の検討

(1) 基本方針

本改訂計画における道路橋の法定点検や修繕等の実施に当たっては、新技術情報提供システム（NETIS）の点検支援技術性能カタログ（案）等を参考に、新技術等の活用を検討し、事業の効率化やコスト縮減を図ります。

1) 点検

球磨川を渡河するL=50m以上の橋梁やひびわれが多くみられる橋梁（30橋）を対象にUAVによる空撮画像、オルソ画像等を基に知識と技能を有した技術者による診断を行い、令和8年度までに約20%程度（約300万円程度）点検費用のコスト縮減を目指します。

2) 補修

橋梁点検結果Ⅱ以上の橋梁を対象に、新技術と従来技術の比較検討を行い、1割程度の橋梁で新技術を活用し、令和5年度から令和8年度までに約10%（300万円程度）のコスト縮減を目指します。また、施工難易度を分類し、悪い部位のみ補修する部分補修を取り入れたコスト縮減を目指します。



写真-2.1 UAVを活用した事例



写真-2.2 オルソ画像事例

2.2 計画対象橋梁

2.2.1 計画対象橋梁

計画対象橋梁は、道路法第2条第1項に規定する道路における橋長2.0m以上の橋梁140橋を対象にします。



図-2.1 橋種別橋梁数

2.2.2 一般橋と特殊橋

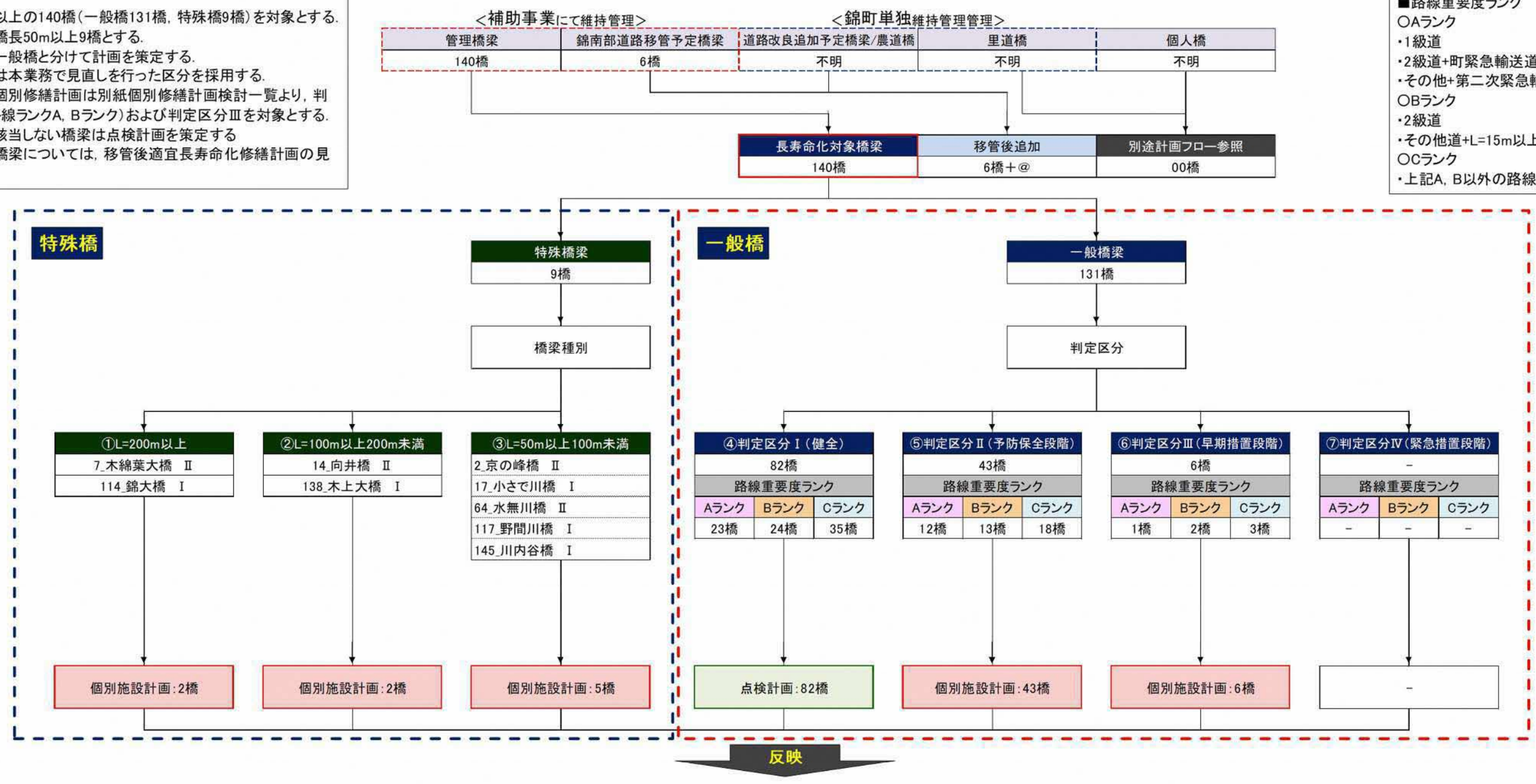
本計画では、橋梁を一般橋梁と特殊橋梁に区分します。特殊橋梁とは、予防保全の観点から、一般橋梁とは切り分けて個別に維持管理計画を行うことが望ましい橋梁です。特殊橋梁は一般橋梁と比べ構造形式が異なる橋梁（石橋、吊橋）と維持管理費が大きくなる100m以上の橋梁を対象とします。

一般橋と特殊橋



- 選定条件
- 橋長2.0m以上の140橋(一般橋131橋, 特殊橋9橋)を対象とする。
 - 特殊橋は橋長50m以上9橋とする。
 - 特殊橋は一般橋と分けて計画を策定する。
 - 判定区分は本業務で見直しを行った区分を採用する。
 - 一般橋の個別修繕計画は別紙個別修繕計画検討一覧より, 判定区分Ⅱ(路線ランクA, Bランク)および判定区分Ⅲを対象とする。
 - 上記⑤に該当しない橋梁は点検計画を策定する
 - 移管予定橋梁については, 移管後適宜長寿命化修繕計画の見直しを行う。

- 路線重要度ランク
- Aランク
 - ・1級道
 - ・2級道+町緊急輸送道路
 - ・その他+二次緊急輸送道路
 - Bランク
 - ・2級道
 - ・その他+L=15m以上
 - Cランク
 - ・上記A, B以外の路線



錦町橋梁長寿命化修繕計画



2.3 PDCA サイクル

以下 PDCA サイクルおよびフローに基づき管理橋梁を適切に維持していきます。

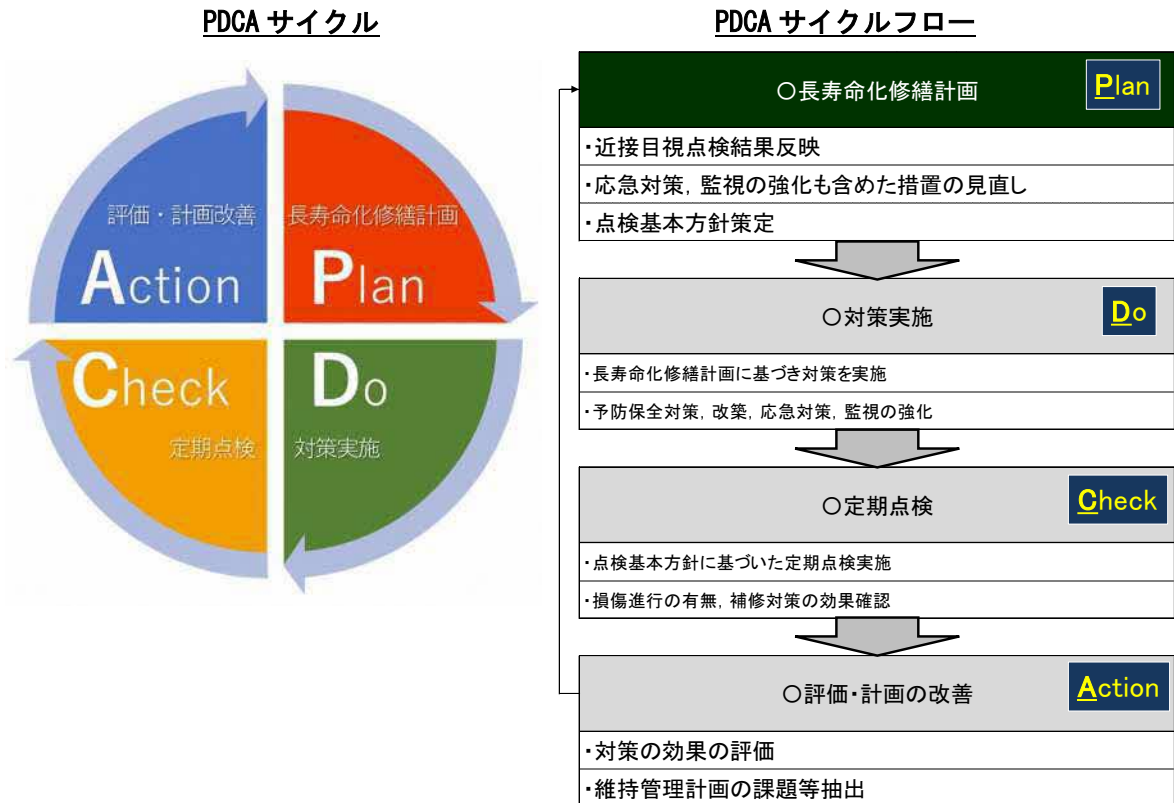


図-2.2 PDCA サイクルとフロー

2.4 長寿命化修繕計画と点検サイクルイメージ

5年に1回の定期点検結果を踏まえ、点検から措置までの対応が明確になるように修繕計画は10年とします。なお、管理橋梁は、利用状況や立地環境等により劣化の進行が各々異なることから、点検結果等を踏まえ計画については適宜見直しを図ります。

長寿命化修繕計画と点検サイクルイメージ

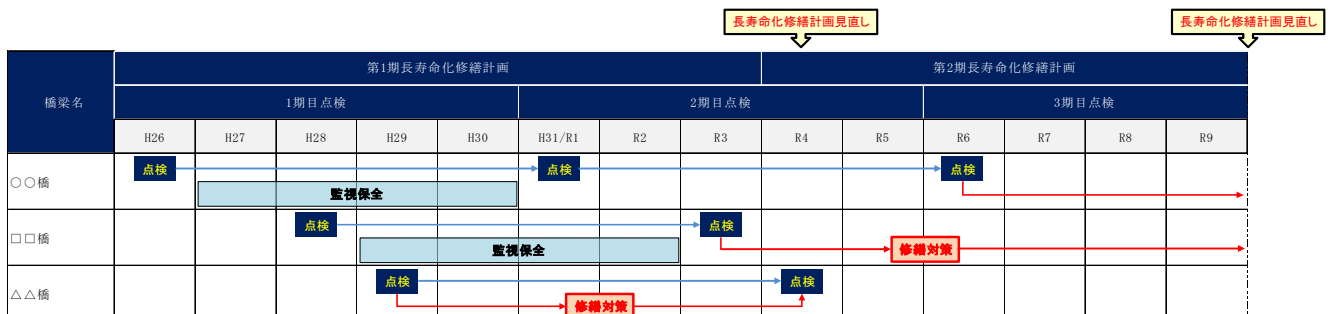


図-2.3 長寿命化修繕計画と点検サイクルイメージ

3.メンテナンスサイクルの実施

3.1 橋梁メンテナンスサイクル実施フロー

図-3.1メンテナンスサイクルフローに基づきメンテナンスサイクルを確実に実行していきます。



図-3.1 メンテナンスサイクルフローイメージ図

3.2 点検方法

従来の定期点検（5年に1度の近接目視）に加え、図-3.2示す点検体系図に基づき点検手法改善（近接目視と同等：UAV、主部材近接等）や通常点検、維持管理点検を年1回の頻度で行い橋梁の延命化、点検費用のコスト縮減を行います。

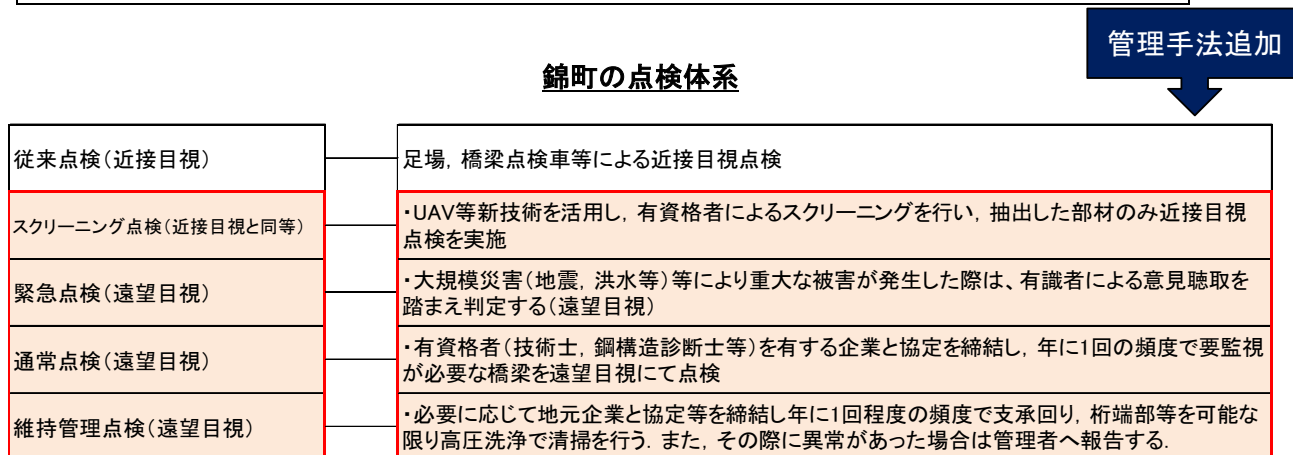


図-3.2 点検体系イメージ図

3.3 診断

橋梁毎の健全性の診断は、部材ごとに算出される健全度を用います。健全度は定期点検で得られる損傷評価を基に「損傷種類」、「部材の重要性」等を総合的に考慮して求めます。

(1) 損傷の評価

定期点検における損傷の評価は、損傷の種類ごとにA～Eの5段階の損傷度に区分します。なお、進行状況が5段階で評価しにくい損傷種類においては、2段階（A、E）や3段階（A、C、E）で区分します。

損傷度区分

区分	概念	一般的状況
A	〔良好〕	損傷が特に認められない
B	〔ほぼ良好〕	損傷が小さい
C	〔軽度〕	損傷がある
D	〔顕著〕	損傷が大きい
E	〔深刻〕	損傷が非常に大きい

(2) 健全度の算出

健全度（HI:Health Index）は、錦町橋梁点検要領改訂（案）R3.6に基づき算出します。健全度は、橋梁部材に全く損傷がなく健全な状態を100点とし、損傷度区分を減点して算出される数値をいいます。

(3) 健全性の診断

(2)で算出した健全度を目安とし、着目する部材に対する損傷が道路橋の機能に支障を及ぼすかどうかの観点より診断を行い、以下4段階の判定区分に分類します。

判定区分

判定区分		状態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

※「道路橋定期点検要領 平成31年2月 国土交通省 道路局」より

3.4 優先順位決定

橋梁毎の健全性の診断は、部材ごとに算出される健全度を用います。健全度は定期点検で得られる損傷評価を基に「損傷種類」、「部材の重要性」等を総合的に考慮して求めます。

対策優先順位の考え方

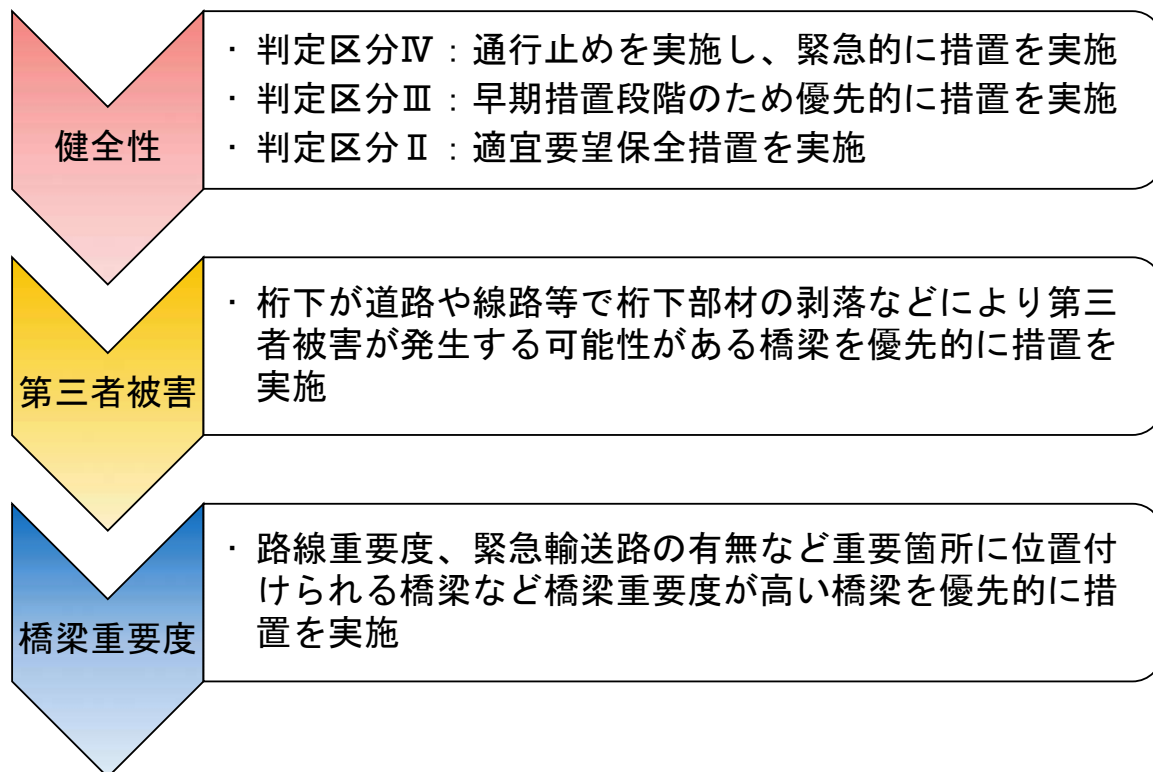


図-3.3 対策優先順位選定フロー

3.5 対策検討

定期点検より明らかとなった損傷に対し、詳細点検・詳細調査、補修設計等を行い適切な対策工法を実施することで橋梁の長寿命化を図ります。なお、対策工法および実施時期については本町予算との整合性を図りつつ実施します。

3.6 措置

(1) 措置の基本的な考え方

本町管理橋梁は建設後 50 年以上経過した橋梁の割合が 28%で、損傷程度が顕著で路線重要度が高い橋梁については計画前期で集中的に修繕を行い、損傷程度が中位の橋梁は随時予防保全対策を講じます。また、監視の強化や応急対策も措置の一部として維持管理を行います。

(2) 監視の考え方

- ・ 従来点検：（定期点検：近接目視点検）に加え、以下点検を行い監視の強化を図ります。
- ・ 緊急点検：大規模災害（地震、洪水等）後は有識者による意見聴取を踏まえ判定します。
- ・ 通常点検：専門技術者を有する企業と協定を締結し、年に 1 回程度の頻度で判定します。
- ・ 維持管理点検：地元企業による年に 1 回の頻度で支承回り、桁端部等の清掃を行います。

早期対策対象橋梁



鼠川第二橋（木揚井手ノ口線）



下篠橋橋（無田一丸線）

4.対策の効果

4.1 対策の効果

長寿命化修繕計画を策定する 140 橋について、今後 25 年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型が 70 億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が 17 億円となり、コスト削減効果は 53 億円となります。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保されます。

対策の効果

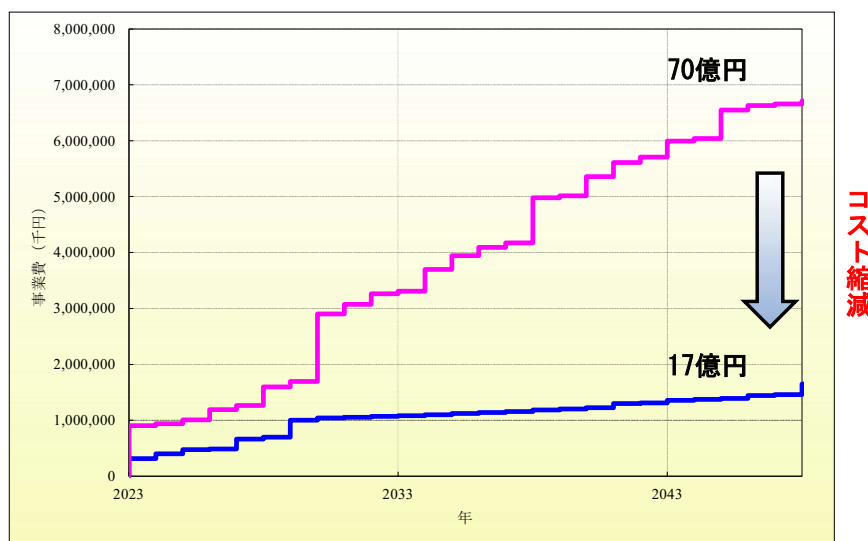


図-4.1 対策の効果 (140 橋対象)

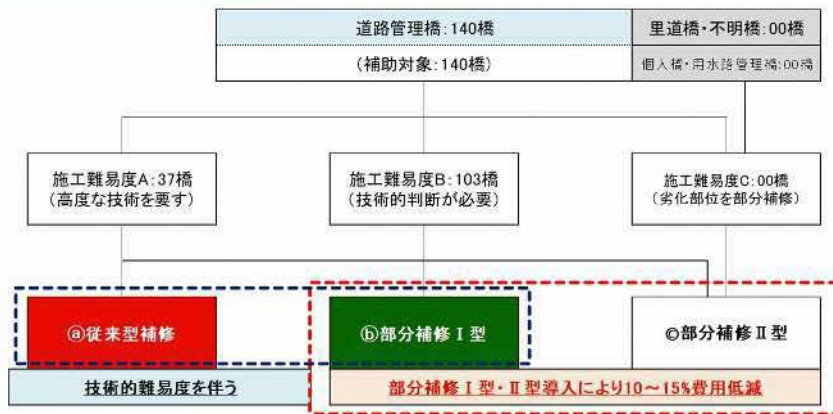
4.対策の効果

4.2 錦町独自の取組み

1) 従来補修と部分補修の導入

予防保全対策の効果をより多くの橋梁へ反映させるため、施工難度に応じて従来の補修方法に加え、部分補修導入の検討を行います。部分補修の導入により、予防保全対策からさらに10%程度費用削減が可能となります。

④ 錦町独自の取組み (従来補修と部分補修の導入)



㊸ 従来補修型 ○対象橋梁 ・橋長15m以上 ・設計・施工難易度: A・B ・特定損傷(ASR) ・耐荷力照査が必要な橋梁 ○費用は従来通り(約11億円/25年)	■従来の予防保全対策のため今後20～30年程度延命可能   
--	---

㊹ 部分補修Ⅰ型(難易度A・B) ○対象橋梁 ・設計・施工難易度: A・B ○対策 ・要求性能レベルに応じた対策選定 ・下部工・伸縮装置は対象外 ※伸縮装置は安価であれば行う ○費用は㊸と併用で10%程度縮減	■部分補修になるため、10年程度延命化するが、対象外の部位の変状が進行するリスクがある   
--	---

㊺ 部分補修Ⅱ型(難易度B・C) ○対象橋梁 ・設計・施工難易度: B・C ○対策 ・断面修復のみ対象 ・下部工・伸縮装置は対象外 ※伸縮装置は安価であれば行う ○費用は㊸と併用で10%程度縮減	■部分補修になるため、5年～10年程度延命化するが、対象外の部位の変状が進行するリスクがある  
---	--

5.計画策定担当部署及び学識経験者への意見聴取

5.1 計画策定部署

錦町役場 地域整備課

TEL : 0966-38-4949 FAX : 0966-38-1575

5.2 意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

熊本高等専門学校 生産システム工学係 APグループ

岩坪 要 教授



写真-5.1 有識者意見聴取状況①



写真-5.2 有識者意見聴取状況②

錦町管理橋梁 個別施設計画 一覧

No	橋梁名	路線名	路線等級	型式	架設年 (年)	経過年 (年)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検計画：○ 修繕計画：□ 撤去・移管：△ ※実施は黒塗り											点検記録		従来点検手法	新技術等活用	対策内容	対策工法目安	修繕費用目安(千円)	備考				
									H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	実施年度	判定区分										
1	柳田川橋	一丸久保線	一級道	BOX	2022	3	6.80	5.00			●2	■工事	■工事			○1								-	-	橋梁点検車	-	予防保全対策(点検計画)	ボックスカルバート架け替え	41,500	道路改良工事に伴い架け替え
2	京の峰橋	一丸久保線	一級道	PC橋	1970	55	88.00	4.60	●2					●3		○設計	□工事		○4	R6	Ⅲ	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	12,000					
3	下藤橋	無田一丸線	二級道	RC橋	1935	90	39.80	3.90	●2	■設計		■工事	■工事		○3				○4	R1	Ⅲ	橋梁点検車	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	40,000					
4	新一丸橋	一丸久保守野線	一級道	PC橋	1993	32	36.30	12.40	●2					●3			□設計	○4 □工事	R6	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	-	1,800						
5	岩波橋	久保守野線	その他道	PC橋	1970	55	6.40	4.00		●2				■設計	□工事	○3				R2	Ⅱ	橋梁点検車	従来手法+画像診断	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	10,500					
6	木舘葉大橋	山江錦線	一級道	PC橋	1980	45	281.60	10.50				■工事	■工事	■工事	○2			○4	H30	Ⅱ	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	断面修復工, ひびわれ補修工等	251,210						
7	尾町第一橋	尾町福島線	二級道	BOX	1970	55	2.90	8.50					●2				○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
8	新大谷川橋	尾町福島線	二級道	鋼橋	1971	54	23.50	5.80	●2					●3	□設計	□工事		○4	R6	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	塗装工, 伸縮装置取替工等	12,000						
9	浜川第三橋	尾町福島線	二級道	BOX	1971	54	2.40	7.80			●2					○3 □設計	□工事		R4	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	3,000						
10	平岩第一橋	尾町福島線	二級道	RC橋	1970	55	4.20	6.40		●2					○3		□設計	□工事		R2	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	3,000					
11	尾町第二橋	尾町福島線	二級道	BOX	1971	54	4.00	8.00			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
12	四ノ井手橋	尾町福島線	二級道	BOX	1971	54	3.50	7.16			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
13	向井橋	向井橋線	その他道	PC橋	1978	47	108.70	4.80		●2					○3	□設計	□工事			R2	Ⅱ	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	12,000					
14	風月野橋	風月野線	二級道	RC橋	1980	45	9.00	4.00			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	3,000					
15	大正第四橋	風月野線	二級道	RC橋	1990	35	2.10	4.90			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	3,000					
16	小さで川橋	木揚黒辺田野線	二級道	PC橋	1999	26	55.50	6.70	●2					●3				○4	R6	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	12,000						
17	木揚大橋	木揚黒辺田野線	二級道	PC橋	1981	44	32.60	4.30		●2					○3	□設計	□工事			R2	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	8,000					
18	第二木揚橋	木揚井手ノ口線	二級道	鋼橋	1976	49	32.00	4.80		■設計	●2			■工事	○3					R3	Ⅲ	橋梁点検車	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	29,300					
19	鼠川第二橋	木揚井手ノ口線	二級道	PC橋	1980	45	12.70	3.80		●2			■設計	■工事	○3					R2	Ⅲ	橋梁点検車	従来手法+画像診断	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	11,500					
20	下木揚橋	木揚井手ノ口線	二級道	PC橋	1981	44	32.00	4.30		●2					○3					R2	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	80,000					
21	黒辺田野橋	松里永野線	一級道	RC橋	1970	55	24.00	4.70	●2					●3				○4	R6	Ⅱ	徒歩	-	事後保全対策	新設架け替え・旧橋撤去	200,000	道路改良に伴う架け替え					
22	狭間橋	松里永野線	一級道	BOX+RC床版	1963	62	3.50	7.16			●2						○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	5,000					
23	大正第一橋	柳田線	その他道	PC橋	1980	45	8.40	6.00		●2					○3					R2	Ⅱ	橋梁点検車	-	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	10,000					
24	大正第三橋	小迫木揚線	その他道	RC橋	1990	35	2.20	5.30			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工等	5,000					
25	上木揚橋	大正木揚線	その他道	PC橋	1982	43	31.80	4.80		●2					○3					R2	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	10,000					
26	木揚第四橋	大正木揚線	その他道	BOX	1983	42	2.40	9.60			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	5,000					
27	今山第一橋	今山線	その他道	PC橋	1981	44	12.70	4.83			●2					○3				R4	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	舗装工, 伸縮装置取替工等	6,000					
28	今山第二橋	今山線	その他道	RC橋	1990	35	4.00	4.60		●2					○3	□設計	□工事			R2	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	8,000					
29	鼠川第一橋	今山永野線	その他道	PC橋	1981	44	12.40	4.00			●2					○3	□設計			R4	Ⅱ	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000					
30	永野橋	鍋山線	その他道	RC橋	1970	55	2.70	4.10				●2				○3				R5	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	8,000					
31	下大鶴橋	大鶴線	その他道	PC橋	1992	33	31.60	5.20		●2					○3					R2	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	-	1,800					
32	王子山橋	山の手線	一級道	RC橋	1982	43	8.50	4.80			●2					○3				R4	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	-	1,000					
33	新七中谷橋	山の手線	一級道	PC橋	1982	43	10.20	4.80			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000					
34	上大鶴橋	山の手線	一級道	RC橋	1965	60	15.70	4.80		●2					○3	□設計	□工事			R2	Ⅱ	橋梁点検車	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	15,000					
35	狩政橋	山の手線	一級道	RC床版橋	1990	35	5.80	4.60			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, 伸縮装置取替工等	5,000					
36	別府橋	山の手線	一級道	RC橋	1996	29	8.00	5.20			●2	●2				○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
37	宮の谷橋	山の手線	一級道	RC橋	1970	55	2.70	4.25			●2					○3				R3	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工等	5,000					
38	志戸内川橋	山の手線	一級道	RC橋	1965	60	4.50	3.70			●2	●2				○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
39	中島第二橋	山の手線	一級道	RC橋	1986	39	10.70	5.00			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, 伸縮装置取替工等	8,000					
40	横山橋	山の手線	一級道	RC橋	1970	55	13.50	4.30			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
41	小峰橋	小峰永野線	その他道	RC橋	1994	31	9.00	4.80			●2					○3				R4	Ⅱ	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000					
42	堰の口橋	松里線	その他道	BOX	1994	31	2.10	6.20			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	5,000					
43	岩波第二橋	岩波第二線	その他道	RC橋	1965	60	3.60	5.30			●2					□設計	○3 △撤去			R4	Ⅲ	橋梁点検車	-	事後保全対策	単独撤去	10,000					
44	浜川第二橋	浜川線	その他道	RC橋	1990	35	5.20	4.20		●2					○3					R2	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	6,000					
45	平岩第三橋	平岩第二線	その他道	BOX	1990	35	3.41	5.50			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	6,000					
46	平岩第二橋	平岩役場線	二級道	BOX	1990	35	2.80	6.00			●2					○3				R4	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
47	平岩第四橋	平岩役場線	二級道	BOX	1990	35	4.50	16.00			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	5,000					
48	覚井第一橋1	一武平岩線	その他道	BOX	1990	35	2.60	6.71			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
49	東方第二橋	東方覚井線	二級道	BOX	1990	35	2.40	4.53			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
50	堀内川第三橋	東方覚井線	二級道	BOX	1990	35	4.20	4.77			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
51	東方第一橋	沼田福島線	その他道	RC橋	1970	55	10.90	4.60			●2					○3				R3	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
52	覚井第三橋	沼田福島線	その他道	BOX	1990	35	2.50	4.60			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	5,000					
53	覚井第二橋	沼田福島線	その他道	BOX	1990	35	2.60	6.00			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
54	駅通り橋	一武駅通り線	その他道	RC橋	1980	45	2.90	4.40			●2					○3				R3	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
55	大木橋	大木助田線	その他道	BOX	1990	35	2.50	4.00			●2					○3				R4	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	5,000					
56	福島第一橋	福島佐土原線	その他道	RC橋	1980	45	2.80	5.50		●2					○3					R2	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
57	福島第三橋	福島山仁田線	二級道	RC橋	1970	55	2.80	5.15			●2					○3				R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800					
58	永井田橋	福島山仁田線	二級道	BOX+RC床版	1983	42	2.10	5.30			●2					○3				R4	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	5,000					
59	百太郎第四橋	福島山仁田線	二級道	PC橋	1990	35	4.10	5.50			●2					○3 □設計	□工事			R3	Ⅱ	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	10,000					
60	水無川橋	水無川線	一級道	合成床版橋	2024	1	55.00	4.80			■工事	■工事	■工事	■工事	○1								-	-	橋梁点検車	-	予防保全対策(点検計画)	-	1,800	R2豪雨災害架け替え工事中※R6完了	

錦町管理橋梁 個別施設計画 一覧

No	橋梁名	路線名	路線等級	型式	架設年 (年)	経過年 (年)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検計画：○ 修繕計画：□ 撤去・移管：△ ※実施は黒塗り											点検記録		従来点検手法	新技術等活用	対策内容	対策工法目安	修繕費用目安(千円)	備考	
									H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	実施年度	判定区分							
61	平野第三橋	水無川線	一級道	RC橋	1960	65	10.60	4.30			●2							○3			R3	II	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	10,000	
62	堀内川橋	尾丸堀ノ内線	その他道	RC橋	1986	39	6.60	4.60				●2						○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
63	百太郎第九橋	下原切原野線	その他道	RC橋	1970	55	4.40	4.40			●2							○3			R2	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
64	百太郎第十橋	昭和線	二級道	RC橋	1970	55	6.20	4.50			●2							○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000	
65	百太郎第十一橋	昭和線	二級道	RC橋	1970	55	6.40	3.70			●2							○3		□設計	R2	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
66	百太郎第五橋	原村栄線	その他道	PC橋	1967	58	4.50	4.03				●2						○3			R4	II	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	6,000	
67	幸野溝第三橋	原村栄線	その他道	RC橋	1970	55	2.70	4.70			●2							○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
68	百太郎第三橋	山仁田線	その他道	RC橋	1967	58	5.10	4.17					●2					○3			R5	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
69	百太郎第八橋	工業団地線	その他道	RC橋	1970	55	4.70	11.00			●2							○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
70	大藪橋	狩政線	二級道	BOX	1993	32	2.90	7.38				●2						○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
71	百太郎第六橋	診療所線	その他道	RC橋	1967	58	4.40	3.40					●2					○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	8,000	
72	百太郎第七橋	本別府線	一級道	RC橋	1967	58	5.00	4.40					●2					○3			R5	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
73	新久保橋	本別府線	一級道	BOX	2000	25	3.80	6.55					●2					○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, ひびわれ補修工等	6,000	
74	幸野溝第二橋	本別府線	一級道	RC橋	1970	55	3.30	4.60					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
75	山仁田橋	山仁田中島線	二級道	PC橋	1980	45	6.00	4.80					●2					○3			R4	I	橋梁点検車	-	予防保全対策(点検計画)	-	1,000	
76	下田橋	山仁田中島線	二級道	RC橋	1981	44	3.80	4.60					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
77	幸野溝第一橋	志戸内谷線	その他道	RC橋	1970	55	2.80	4.47					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
78	百太郎第二橋	山仁田第二線	その他道	RC橋	1967	58	7.80	3.33					●2					○3			R4	II	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	5,000	
79	幸野溝第五橋	三平松線	その他道	RC橋	1970	55	2.50	4.50					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
80	百太郎第一橋	大平線	その他道	RC橋	1980	45	4.40	3.90				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	6,000	
81	茶畑橋	茶畑線	その他道	RC橋	1990	35	2.00	5.00				●2						○3			R3	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
82	中原第二橋	東中原工区線	その他道	BOX	2000	25	4.10	6.00					●2					○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
83	中原第一橋	中原野村線	その他道	BOX	2000	25	4.10	7.20					●2					○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
84	幸野溝第九橋	狩政線	その他道	RC橋	1975	50	2.40	4.40					●2					○3			R4	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
85	幸野溝第六橋	大谷原線	その他道	RC橋	2001	24	5.40	4.80					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
86	水堀橋	水堀中島線	その他道	RC橋	1980	45	3.00	6.30				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	6,000	
87	中島第一橋	水堀中島線	その他道	RC橋	1980	45	4.70	4.40				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
88	寺村橋	寺村線	二級道	RC橋	1990	35	7.40	5.00					●2					○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
89	野間第一橋	平岩野間線	二級道	RC橋	1990	35	10.00	5.20				●2						○3			R3	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	6,000	
90	野間第三橋	平岩野間線	二級道	RC橋	1970	55	7.60	4.30			●2						○3	□設計	□工事	R2	II	橋梁点検車	-	予防保全対策(点検計画)	-	1,000		
91	由留木橋	新立岩城線	二級道	RC橋	1985	40	5.50	3.40						●2				○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
92	十日市橋	新立岩城線	二級道	BOX	1990	35	2.90	5.50			■設計		■工事	●2				○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	6,800	
93	野間川橋1	新立岩城線	二級道	PC橋	1985	40	47.40	5.70			●2						○3			R2	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	-	2,000		
94	古川橋	新立岩城線	二級道	RC橋	1990	35	5.50	4.50			●2							○3			R2	II	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, 断面修復工等	6,000	
95	高原第一橋	野間高原線	その他道	RC橋	1988	37	10.90	5.85				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, 伸縮装置取替工等	8,000	
96	高原第二橋	覚井高原線	その他道	RC橋	1984	41	10.80	5.12					●2					○3			R4	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000	
97	高原第三橋	二ツ池線	その他道	RC橋	1984	41	10.00	4.60					●2					○3			R4	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000	
98	高原第四橋	高原線	一級道	RC橋	1993	32	10.60	10.38				●2						○3	□設計	□工事	R3	II	橋梁点検車	従来手法+画像診断	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	10,000	
99	七代橋	高原線	一級道	RC橋	1982	43	4.90	9.00					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000	
100	高原第五橋	高原目郎線	その他道	RC橋	1982	43	9.50	5.60				●2						○3			R3	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工, 伸縮装置取替工等	8,000	
101	山下橋	山下線	その他道	RC橋	1970	55	3.80	3.80				●2						○3			R3	II	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工等	10,000	
102	里橋	滝ノ水線	その他道	PC橋	1995	30	19.50	5.20				●2						○3			R2	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	橋面防水工等	5,000	
103	覚井第一橋2	杉園神倉線	その他道	BOX	1983	42	2.10	4.44					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	5,000	
104	佐土原橋	佐土原十日市線	その他道	BOX	2000	25	2.20	8.00					●2					○3			R5	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
105	岩下橋	佐土原十日市線	その他道	RC橋	1980	45	5.50	5.30				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
106	登立橋	登立線	その他道	BOX	1990	35	2.70	7.00					●2					○3			R5	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
107	園川橋	岩下線	その他道	RC橋	1980	45	5.00	4.60					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
108	中島橋	錦中央線	一級道	BOX	1995	30	5.70	12.75				●2						○3	□設計	□工事	R3	II	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	5,000	
109	錦大橋	錦中央線	一級道	鋼橋	2018	7	264.80	9.60	●1						●2				○3		R6	I	橋梁点検車	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	8,000	
110	浜川第一橋	錦中央線	一級道	BOX	1996	29	5.20	11.00				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
111	大谷川橋	錦中央線	一級道	PC橋	2002	23	28.20	10.50			●2							○3			R2	I	橋梁点検車	ボームカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	-	1,800	
112	野間川橋2	木上堤防線	その他道	PC橋	1991	34	60.00	7.20			●2							○3			R2	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策(点検計画)	-	2,500	
113	木上溝第四橋	馬場荒田線	その他道	PC橋+RC床版橋	1980	45	4.00	4.50				●2						○3			R3	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
114	荒田第一橋	目郎岩城線	その他道	BOX	1993	32	2.10	4.50					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
115	荒田第二橋	目郎岩城線	その他道	PC橋+RC床版橋	1986	39	9.30	5.05					●2					○3			R4	I	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
116	木上溝第六橋	目郎岩城線	その他道	PC橋+RC床版橋	1980	45	4.60	5.50			●2							○3			R2	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
117	木上溝第三橋	馬場線	その他道	PC橋	1980	45	4.00	5.50			■設計	●2	■工事	●2				○3			R4	I	徒歩	従来手法+画像診断	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	11,300	
118	馬場橋	馬場線	その他道	PC橋	1985	40	10.60	5.80				●2						○3			R3	I	徒歩	-	予防保全対策	舗装工, 伸縮装置取替工等	8,000	
119	木上溝第二橋	目郎堤防線	その他道	BOX	1986	39	2.10	3.00					●2					○3			R4	II	徒歩	-	予防保全対策(点検計画)	-	800	
120	木上溝第七橋	目郎堤防線	その他道	RC橋	1990	35	2.10	4.70					●2					○3	□設計	□工事	R5	I	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工, ひびわれ補修工等	5,000	

錦町管理橋梁 個別施設計画 一覧

No	橋梁名	路線名	路線等級	型式	架設年 (年)	経過年 (年)	橋長 (m)	全幅員 (m)	点検計画：○ 修繕計画：□ 撤去・移管：△ ※実施は黒塗り											点検記録		従来点検手法	新技術等活用	対策内容	対策工法目安	修繕費用目安（千円）	備考
									H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	実施年度	判定区分						
121	平野第一橋	平川平野線	一級道	鋼橋	1980	45	10.50	5.80		●2						○3				R2	II	橋梁点検車	-	事後保全対策	塗装塗替工、伸縮装置取替工等	12,000	道路改良に伴う架け替え
122	平良第一橋	平野線	その他道	BOX	1990	35	2.90	6.00				●2							○3	R5	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800	
123	平良第二橋	平野線	その他道	BOX	1998	27	2.40	6.07				●2						○3	R4	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
124	平良第三橋	平野線	その他道	BOX	1998	27	2.60	6.72				●2						○3	R4	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
125	平野第五橋	養魚場線	その他道	BOX	1980	45	2.40	6.00				●2						○3	R5	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
126	平野第二橋	高黒線	その他道	PC橋	1998	27	8.50	4.30				●2						○3	R4	I	橋梁点検車	-	予防保全対策（点検計画）	-	1,000		
127	平野第四橋	安心塚角線	その他道	RC橋	1970	55	8.10	5.50			●2						○3		R3	I	橋梁点検車	-	予防保全対策（点検計画）	-	1,000		
128	七代第二橋	七代線	その他道	RC橋	1960	65	4.00	4.26				●2						○3	□設計	R5	II	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工、ひびわれ補修工等	5,000	
129	木上溝第五橋	七代線	その他道	RC橋	1980	45	8.40	4.30		●2					○3	□設計	□工事		R2	II	徒歩	-	予防保全対策	断面修復工、伸縮装置取替工等	12,000		
130	水無川第二橋	水無川線	一級道	BOX	1990	35	2.30	8.00				●2					○3		R5	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
131	新平野橋	安前尾丸線	その他道	PC橋	2003	22	26.90	9.00				●2				□設計	□工事	○3	R5	I	橋梁点検車	ボールカメラスクリーニング+部分近接	予防保全対策	ひびわれ補修工等	8,000		
132	木上大橋	平川平野線	一級道	PC橋	1988	37	192.50	9.00	●1			●2						○3	R5	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策（点検計画）	-	1,000		
133	一丸橋	一丸第二線	その他道	RC橋	1980	45	18.80	4.70		●2							○3		R2	II	橋梁点検車	-	予防保全対策	断面修復工、ひびわれ補修工等	12,000		
134	尾町橋	尾町線	その他道	BOX	1990	35	4.00	9.00				●2						○3	R5	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
135	幸野溝第十橋	小鶴線	その他道	RC橋	1990	35	2.10	4.33				●2						○3	R5	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
136	黒坂橋	野間高原線	その他道	PC橋	1987	38	21.40	8.50	●1				●2					○3	R6	I	橋梁点検車	-	予防保全対策（点検計画）	-	1,000		
137	志ヶ原橋	下原栄線	その他道	RC橋	1990	35	4.20	7.00		●1							○2		R2	I	徒歩	-	予防保全対策	ひびわれ補修工等	5,000		
138	一武橋	下原栄線	その他道	BOX	1990	35	2.80	6.60		●1								○2	R2	I	徒歩	-	予防保全対策（点検計画）	-	800		
139	川内谷橋	南部錦線	その他道	PC橋	1999	26	75.00	10.00			●1							○2	R3	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策（点検計画）	-	1,000		
140	七中谷橋	南部錦線	その他道	PC橋	2000	25	30.00	8.50			●1							○2	R3	I	橋梁点検車	UAVスクリーニング+部分近接	予防保全対策（点検計画）	-	1,000		